

2025年4月25日

株式会社 千葉銀行

島村工業株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、島村工業株式会社(代表取締役 島村 大、本社:東京都江東区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の島村工業株式会社は、創業100年を超える銑鉄鋳物製造業者です。千葉県佐倉市の工場にて製造される銑鉄製品は、プラスチック機械などの産業機械、火力発電や地熱発電といったエネルギー分野、社会インフラ分野など、様々な用途に使用されています。同社は「Cast iron products with heart and soul/銑鉄とは心を鋳ること」という経営理念のもと、長年にわたって培われた確かな技術力を活かし、顧客の要望に合わせた幅広い製品を提供することで、強固な事業基盤を築くとともに、様々な産業分野の成長に貢献しています。また、環境負荷の軽減に向け、日々の生産設備の稼働状況や電力使用量を管理し、機械の稼働時間削減を行うなど、SDGsへの取組みを積極的に行っています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	島村工業株式会社	資金用途	運転資金
契約締結月	2025年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	102.3240	99.4035	96.4831	93.5626
(参考) 2022年度比削減率 ^{※2}	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年7月~2024年6月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績108.1649(t-CO2/億円)

以上